

頑張る高校生 入交太兵衛大賞 受賞



高知商業高校ジビエ部

令和5年度 高知県高校産業教育生徒研究発表会出場



陸の豊かさを守りつづける
～ジビエ部の挑戦～



令和6年1月6日（土）、高知工科大学永国寺キャンパスで令和5年度高知県高等学校産業教育生徒研究発表会が開催され、工業、農業、家庭、水産、看護、商業を学ぶ県内の高校 13 校から 15 チームが出場し、日頃の研究活動を発表しました。このうち、高知商業高校ジビエ商品開発・販売促進部が、最優秀賞にあたる入交太兵衛大賞を受賞しました。

今年で活動7年目を迎えるジビエ部は、「陸の豊かさを守りつづける～ジビエ部の挑戦～」という発表テーマで、森林保護支援の目標金額達成のためにジビエを利活用したペットフード開発・販売などの取組を発表しました。3年ぶり、2回目の大賞受賞となりました。

発表者 ジビエ部1年 企画課 やまもと いちか 山本 苺花

私たちが守っている森林の先には必ず、私たちの生活があります。「何十年先」も自然の恩恵をあたりまえに受けられる生活が続くように、「今」私たちが行動を起こしていることを多くの人に知ってもらいたいと考えていました。

今回、私たちが続けてきた活動を、入交太兵衛大賞という大きな結果として残せたことが、1番の喜びです。野生鳥獣による森林への被害の影響が、見える形として起こってからではなく、まだ自然のあたりまえを受けられる中でこそ、ジビエ部の活動を感じてもらえる日々が続いてほしいです。



高校生ジビエ・レストラン

発表者 ジビエ部1年 販売促進課 おおくら ゆうと 大倉 勇斗

はじめに、大変名誉ある入交太兵衛大賞をいただき、ジビエ部員の一人としてとてもうれしく思います。今回、私を含めプレゼンメンバー6人はこの日のために数か月間、発表原稿や PowerPoint の作成、人に伝える話し方などの練習をしてきました。本番では最後の最後まで気を抜かず、全員が力を合わせて挑みました。今回の経験を通して、ジビエ利活用によって循環型社会への貢献や森林保護継続と最後までやり抜くことの大切さを学ぶことができました。今後は、現2年生が引退する今年8月までにたくさんのことを吸収しながら、次世代のジビエ男子、ジビエ女子の後輩に今までの伝統を引き継げるようにたくさんの経験をしていきたいです。



高知市日曜市での販売